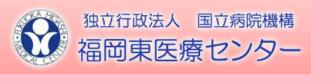
専門看護師・認定看護師 NEWS

Vol.23 2021年3月発行



感染管理認定看護師 綿貫 香苗 加治 大輔

2019年から世界的に流行している新型コロナ感染症。マスクの着用や3密を避ける行動等、外出や外食の機会が少なくなり、私達の生活様式も大きく変わったのではないでしょうか?そこで、今月はウイルスと人間の歴史について簡単に紹介をしたいと思います。

ヒトと微生物、戦いのゆく末

人類の歴史とともにあった感染症、その収束のパターンは4つです!

微生物にとって哺乳動物の体内は、温度が一定で栄養分も豊富恵まれた環境です。そのため、ウイルス(微生物) は体内に潜り入りこんで繁殖しようと図ります。しかし、人間も免疫による防御システムを発達させて、ウイルスなどを排除しようとします。その結果、ウイルス(微生物) と人間(宿主)の関係は、下記4つのいずれかの結末になるのです。人類は、病気を抑え込むため、ワクチンや抗生物質など薬剤を開発し、多くの感染症が抑えられるようになりました。その一方で、新型インフルエンザのように変異してワクチンをかいくぐり、流行を繰り返すものもいます。

類型	例など
人がウイルス攻撃に 敗北する	大勢の人が亡くなり、ウイルスも人と共倒れになる。例として ラッサ熱 (西アフリカー帯に見られる出血を伴う急性ウイルス感染症) など
人側の攻撃が功を奏して、 ウイルスは敗北 して絶滅する	唯一の例が天然痘。ワクチンの普及が功を奏した。次に根絶されると考えられるのがポリオ
人とウイルスが和平関係 を築く	体内には、常在菌として居候を決め込む「和平組」が存在し、 その中にはかつて病気を起こしていたものもいる。普段はおと なしくしていても、宿主の免疫が低下した場合に牙をむく。例 として、ヘルペスウイルスなど
人とウイルスが果てしない戦いを繰り広げる	それぞれに防御を固め、決着はつかない。例としてインフルエ ンザウイルスや水痘(水ぼうそうウイルス)など

引用・参考文献:石 弘之著 図解 感染症の正解虫



アマビエ

様々なウイルスと人間が繰り返してきたように、新型コロナウイルスと人間は、現在戦っている 真っ最中と言えるでしょう!特効薬はまだありませんが、各国でワクチンの開発がすすめられて います。当院も先行接種として、新型コロナウイルスのワクチン接種を開始しました。

福岡東医療センターでは、新型コロナウイルスと戦いつつも、負けないように安全な医療を提供 し続けます!